

夢をカタチに 創業スクール

実施者：入善町商工会

【協力】入善町、北陸銀行、富山第一銀行、富山銀行
にいかわ信用金庫

■ 取組内容

入善町商工会が入善町をはじめ、地元金融機関の支援を受けながら、入善町において創業を考えている方々を対象とした短期集中型の創業支援セミナーを開催した。

創業する際に必要となる知識（財務・経営計画・金融・許認可等）やビジネスプランの作成やプレゼンテーションなどを学ぶ少人数制のセミナーを実施した。



セミナーの風景
（会場：入善まちなか交流施設 うるおい館）

★ポイント・工夫

- ・資金調達等の際に必要なビジネスプランに関する時間を多めに取り、第三者に事業内容を分かりやすく伝えるためのプレゼンテーションの指導も行っている。最終日には発表会を行い、講師より講評をいただいた。
- ・入善町商工会・入善町、地元金融機関（支店長）は四半期ごとに「関係支援機関連携会議」を開催し、連携体制を構築しており、商工会に限らず、各支援機関の支援策を創業スクール受講者に提供している。

★課題

過去2回の開催もそうであったが、創業を希望する方に対する周知、創業者の掘り起こしが課題である。また、開催期間が年1回であることから、創業を思い立ってすぐに開業されるため、開業前に創業スクールを受講できない方へは経営指導員が巡回、窓口でその支援にあたっている。

★成果

平成27年度から実施しているが、これまでに卒業生の中から2名が飲食店を開業。

（参加者の声）

少人数であることから講師に気軽に質問ができる。

■ 取組の背景・地域的特徴

入善町は富山県の東端で黒部川扇状地を中心に町が形成されており、人口25,290人（平成29年9月末現在）の町である。主な産業は黒部川扇状地の恵みを生かした農業（従業者数 1,681人 平成22年）と工業（従業者数 3,699人 平成24年）であり、チューリップ球根の生産量は平成23年においては3,264千球と県内で4番目、入善ジャンボ西瓜はその大きさから観光土産品として県内外に消費者に購入されている。

平成27年度において、経営発達支援計画において実施を計画していた中心市街地の事業所を対象とした「事業承継に関するアンケート」を実施し150事業所より回答を得た。回答の中で、「今後の事業承継の予定」では、まだ決めていないが45.3%、廃業を検討しているが27.3%であった。経営者が高齢化しており、事業後継者を決めていない事業者が多いことや、廃業を検討していると回答した中で、46.3%が適当な後継者が見つからないと答えていることなど、中心市街地における事業承継と創業は地域経済が持続的に発展する上で大きな課題となっている。

支援担当者からのメッセージ

当創業スクールの特長として、商工会は、4半期毎に入善町、金融機関の支店長による関係支援機関連携会議を通して、創業に向けた意見交換をしていることから、商工会に限らず各支援機関の支援策を創業スクール受講者へ情報提供しております。加えて、創業にいたるまで創業者と伴走しながら支援をしています。創業に関することは何なりとお気軽ご相談下さい。



支援担当者 経営指導員
竹屋敏貴

【実施主体概要】

入善町商工会

住所：富山県下新川郡入善町入膳5232-5

電話番号：0765-72-0163

HP：http://www.shokoren-toyama.or.jp/~nyuzen/

【富山県入善町】 創業支援事業計画認定内容の概要（平成29年5月19日認定）

認定連携
創業支援事業者

入善町商工会、地元金融機関、日本政策金融公庫、北陸職業能力大学校、アシステム税理士法人

創業支援策

- ・ワンストップ相談窓口
- ・夢をカタチに 創業スクール（入善町商工会）
- ・新規創業者向けセミナー
- ・夢を叶える☆にいかわ創業スクール（アシステム税理士法人）